



NEWS RELEASE

株式会社 **平和堂**

〒522-8511 滋賀県彦根市西今町1番地



2022年11月22日

平和堂は地域のサステナビリティに貢献します

認知症に対する理解を深め、快適なお買い物環境の実現へ

全社を挙げて「認知症サポーター」の養成に取り組みます

2024年2月期までに10,000人の取得を目指します

株式会社平和堂（滋賀県彦根市、代表取締役社長執行役員：平松正嗣、以下「平和堂」）は、今後ますます進展していく高齢化社会を見据え、厚生労働省が推進する「認知症サポーターキャラバン」の主旨に賛同し、全社を挙げて「認知症サポーター」の養成に取り組みます。

認知症サポーターとは、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲



店舗で実施している「認知症サポーター養成講座」の様子

で手助けする方で、厚生労働省が全国キャラバン・メイト連絡協議会と共に全国で認知症サポーター養成講座の実施や取得を推進しています。

平和堂では、認知症サポーターについて2010年より養成しておりましたが、「地域密着ライフスタイル総合（創造）企業」の実現を目指して、3つのキーワード「健康」、「子育て」、「高齢者」を基に地域の健康に取り組む中で、2024年2月期までに全従業員の約4割にあたる10,000人が取得している状態を目指すものです。講座の受講を通じて、従業員が認知症に関する正しい知識と認知症の方への適切な対応方法等を学び実践することで、お客様を始めすべてのステークホルダーにとって安全安心で快適なお買い物環境をご提案してまいります。

■ 認知症サポーター養成講座

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、認知症の方やそのご家族を見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するために、全国の地域や職域において「キャラバン・メイト」が講師となって行う講座です。認知症サポーターを一人でも増やし、安心して暮らせるまちを、みんなでつくっていくことを目指しています。

■ 認知症サポーターキャラバン

全国キャラバン・メイト連絡協議会が、都道府県、市区町村など自治体と全国規模の企業・団体等と協催で認知症サポーター養成講座の講師役「キャラバン・メイト」を養成しています。養成されたキャラバン・メイトは自治体事務局等と協働して「認知症サポーター養成講座」を開催します。

<全国キャラバン・メイト連絡協議会> <https://www.caravanmate.com/>

■ 平和堂グループ サステナビリティ・ビジョン

創業 65 周年を迎えた平和堂を核とするグループでは「100 年企業」を実現するため、「地域になくてもはならない存在」となるべく、「地域密着ライフスタイル総合（創造）企業」を目指しています。2021 年には、事業を通じた「地域社会の課題」と「地球規模の課題」の解決とグループ成長の両立を目指した「サステナビリティ・ビジョン」を策定し、これまでの取り組みをサステナビリティの観点で改めて整理するとともに、基本方針を定め、5 つの重要課題を特定し、施策、目標値を設定しました。

平和堂グループは、これからもお客様や地域社会に貢献するために、全ての部署やグループにおいて様々な社会・環境問題に積極的に取り組み、持続可能な未来の実現に向けチャレンジしてまいります。

<平和堂のサステナビリティ> <https://www.heiwado.jp/csr>

【取組概要】

- 実施内容： 認知症サポーター養成講座の受講と認知症サポーターの養成
- 目標値： 2024 年 2 月期（2024 年 2 月 20 日）までに 10,000 人が取得している状態を目指します。
- 対象者： 平和堂の全従業員（約 23,000 人）

以上